

ナス科

品種いろいろ!

ナス・ピーマン シトウ・トウガラシ

土づくり 1㎡当りの元肥

2週間前・苦土石灰…150~200g/㎡

1週間前・堆肥……………3~4kg/㎡

・化成肥料…100~200g/㎡

・熔リン……………50g/㎡

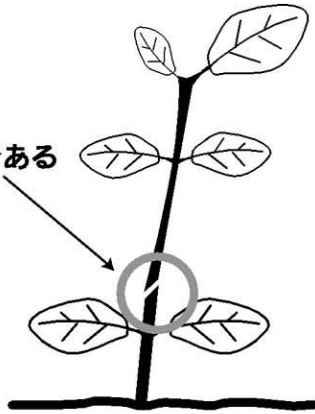
① 苗の選び方・植え方

ポイント

ここでついでである

POINT!

初心者には、「つぎ木苗」がオススメ。つぎ木苗は、野生種の台木に栽培品種をつぎ木した苗で、病気に強く、育てやすい苗です。



② 植えつけ

苗から10cm離れた外側に長さ150cmの支柱を立て誘引します。



POINT!

麻ひもを茎にゆるくかけて2~3回ねじり支柱にしっかり結びつけます。

③ 整枝

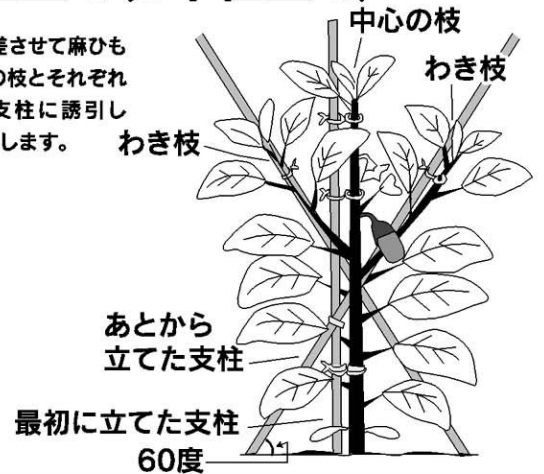
一番花の下のわき芽2本は残し、それより下のわき芽は取り除きます。

伸ばします(中心の枝)



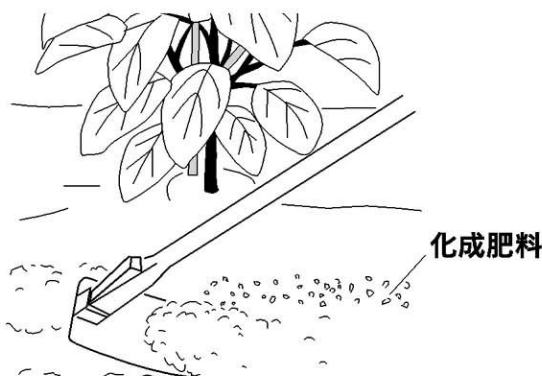
④ 支柱立て(3本仕立て)

支柱2本を交差させて麻ひもで結び、中心の枝とそれぞれのわき枝を支柱に誘引し麻ひもで固定します。



⑤ 追肥・土寄せ(2週間に1回)

化成肥料 30gをばらばらとまき、土を寄せます。



⑥ 収穫

ナスは収穫期間が長いので実をあまり大きくさせないことが大事です。株の負担を軽くするためにも、こまめに見回り、一番果は小さいうちに収穫します。

開花後20~25日ぐらいのまだ実の中にタネができていない未熟果を収穫すると株が疲れないので、全体の収穫量も増えます。

目安 中長ナス=1株 30~40個

大丸・米ナス=1株 7~8個

POINT!

最初の実はできるだけ早く、開花15日前後の幼果のうちにとるのが理想。

